

[優良賞] セル・クレストファスナー SK30



代表取締役社長
小林 保信 氏

セルジャパン 株式会社

〒105-0014 東京都港区芝2-30-11

TEL. 03 (3451) 5981

<http://www.seljapan.co.jp/>

セルジャパンの特許技術を利用した可動締結式組ネジは、コンピューター基板装着用の精密ケースなどに用いられる。複数の組込板金を固定する際、微妙なズレが生じて最後の1カ所が締まらず、ネジの頭や穴を破損してしまうケースがあったが、この組ネジは破損を防ぐ機能を持っている。

組ネジは「ツマミ」「リテーナー」「スプリング」「ボルト」の4部品で構成する。各部品を組み合わせてプレス圧入して、基板に組み込む。

ネジをはめる際は、ツマミを動かして最適な位置で締める。ネジ頭部は前後左右斜めすべての方向に0.5ミリメートルスライドするため、ネジ穴にフィットしやすい。ネジ部のかみ込みやカジリをなくし、基板の損傷を防いだ。圧入部の金属にハイマンガンニッケルステンレスという特殊な難削材を採用し、使用する板金の材質を選ばない。ボルト部の先端が円弧形状になっており、バリも予防。日本国内で初めてPICMG規格に適合している。

従来の可動締結式ネジは頭部がスライドせず、ボルトがネジ穴に斜めに入ってしまった。そのため、基板やネジ本体に傷が付き、製品の品質や信頼性を損ねる原因にもなっていた。

すでに各種コンピューターメーカーに納入しているこの組ネジ。小林保信社長は「高品質な製品を顧客に届けたいこだわりを持つメーカーを中心に支持されている」と分析している。今後はさらなる情報通信産業分野へ、販路を拡大していきたい考えだ。

